

社会福祉法人ほたか会

■業 種:医療・福祉

■所 在 地:前橋市(法人本部)

■従業員数:444 名うち外国人材 23 名

〔在留資格:介護 8 名、特定技能 5 名、技能実習 8 名
家族滞在 1 名、留学 1 名〕

〔国籍:インドネシア〕

■ホームページ :<https://hotakakai.or.jp/>

🔍 ここに注目！！

- ✓多文化共生シェアハウス「ラルジュ前橋」
- ✓充実した研修制度
- ✓メンター制度

外国人材が安心して働けることを第一に考えた支援体制

きっかけ

当法人では介護職員の人材不足を背景に、2017年から外国人材の受入れを開始しました。その際に単に外国人材を受け入れるのではなく、異国・異文化の中で暮らすことになった外国人材が安心して働けるためには仕事上のサポートはもちろんのこと、生活環境や相談体制を整備することが大切であると考え、外国人材のための支援を始めました。

多文化共生シェアハウス「ラルジュ前橋」

外国人材の受入れを開始してから次第に多くの技能実習生を受け入れるようになり、住居の確保が必要となりました。また、外国人材が日本の生活に早く慣れて安心して働き続けられるためには、日本の文化や生活ルールを学びながら安心して生活できる住居環境が必要であると考え、2019年に法人で多文化共生シェアハウス「ラルジュ前橋」を設置しました。

「ラルジュ前橋」では外国人材が新しく入居する際に生活に必要な物品を準備し、すぐに生活が始められる環境をつくっています。そして、入居者に急な体調不良や生活上のトラブルがあってもすぐに運営職員と連絡がとれる体制も整備しています。

また、「ラルジュ前橋」では定期的に日本人職員

も参加する交流会を実施し、外国人材が自分の所属する事業所以外の日本人職員とも交流できる場を設けているほか、定期的な消防訓練や入居者と運営職員との懇談会を通して、日本の文化や生活ルールを学ぶ機会も確保しています。今後も日本の交通ルールを伝える講習会(外国人材は自転車を使用する方が多いため)などを開催する予定であり、外国人材が日本で暮らしやすい環境を整える取組を法人として進めていきたいと考えています。



「ラルジュ前橋」の外観

充実した研修制度

外国人材が日本で安心して生活し、また特に介護という人との会話が欠かせない仕事をしていく上では日本語がとても重要になるため、日本語研

修に力を入れています。介護研修センターにおいて全事業所の外国人材を対象とした専門講師による日本語研修を月1回実施し、介護の仕事及び日常生活において使用する日本語を学ぶ機会を設けています。そのほかに各事業所でも定期的に日本語研修を実施しており、外国人材が日本語を学べる場を確保しています。

また、介護技術に関する研修については当初、外国人材にも日本人と同じ研修を実施していましたが、外国人材にとって介護の専門用語等が使われる研修の内容を全て理解することは難しいことです。そのため、現在外国人材に対しては、通常の研修に加えて外国人材向けの研修も別途実施しており、通訳を交えて行うことで母国語により介護技術の理解を深めてもらっています。



外国人材向け介護技術研修の様子

メンター制度

当法人では新入職員に対して、異なる部署職場の先輩職員が「メンター」となり、業務のことや人間関係の悩み、プライベートのことなど何でも相談できる制度があります。新入職員は入職後半年間、

「メンター」と週に1回30分程度の面談を行うことにしているため、「メンター」と信頼関係を築きながら仕事・生活上の悩みや疑問を共有し、一人だけで問題を抱えることなく働くことができます。また、「メンター」との面談内容のうち、業務に関する疑問や悩みなどは新入職員が所属する職場にも共有し、職場でもフィードバックを行います。異国の地で暮らすことになった外国人材にとっては、仕事上も生活上も不安が多いと思いますが、当制度により同じ職場の人以外でも相談できる環境を整え、法人全体で支援しています。

【外国人スタッフの声】



フェンドラ ヌール ロサレさん(インドネシア出身)

当法人は職場の雰囲気が良く、分からないことも丁寧に教えてもらえて働きやすいです。また、働き始めるときに住居や生活に必要な物を準備してもらえるので、スムーズに仕事や新生活を始められます。



アドナ ヴィロリカさん(インドネシア出身)

当法人は研修制度が充実しており、介護について基礎から着実に学ぶことができます。また、法人が運営する保育施設もあるため、出産後も安心して働くことができます。

【代表者の声】

介護の仕事はその人の生活を知ることから始まります。その人の価値観を知るためには、日本の文化や習慣の理解、そして何よりも日本語での会話が欠かせません。当法人では多文化共生シェアハウス「ラルジュ前橋」の運営をはじめ、介護研修センターや登録支援機関を通じ、専門的な知識・技術の習得はもとより、日本語研修や外国人リーダーによる定着化支援に取り組んでおります。

今後とも多くの外国人スタッフが、一緒に成長できる仲間として、日本の文化に触れながら、充実した職場や安心できる生活環境のなかで活躍できることを期待しております。



理事長 樋口 明さん